

英語科教育法 I (若本夏美教授担当) 2012 年 6 月 25 日 (月曜日 2 限)

グループ発表: たけのこのやま

氏名:

LAUGH AWAY IN ENGLISH

はじめに

私たちの班ではいかにクラスに笑いを起こすことができるかが、英語が楽しいと感じることができモチベーションを高めることができると考えた。コミュニカティブかつ笑える一石二鳥の方法を提案します。

仮説

笑いがモチベーションになり英語で意思疎通しようという雰囲気になると考える。

方法

被験者: 32 人のクラス・高校生 1 年

各グループの人数: 4 人

コンセプト: 英語を楽しいと思ってもらうために、笑いを英語で起こす。楽しいと感じたときに生徒は英語を話そうとする。

アプローチ:

1. 新しく習った文法項目を確認。
2. 4 コマの漫画の状況を文章を使って 1 文で表現させる。ただし、その単元で用いられている文法事項を必ず入れること。ただし、初めに配るときは 4 コマ漫画は一枚一枚離して班のそれぞれの人に一コマずつ与える
3. 4 コマ漫画を自由に並べる。ストーリーを意識して!
4. みんなで話し合っって会話の空欄にみんなを笑わせることを意識して会話文を作る。ただし、以下のような新出文法を使うという条件を課す。

例えば、

- ・ 仮定法を使うこと
 - ・ 比較級を必ず使うこと
5. 実際に演じてみよう (Demonstration)
 6. 教師側によるフィードバック